

ご 注 意

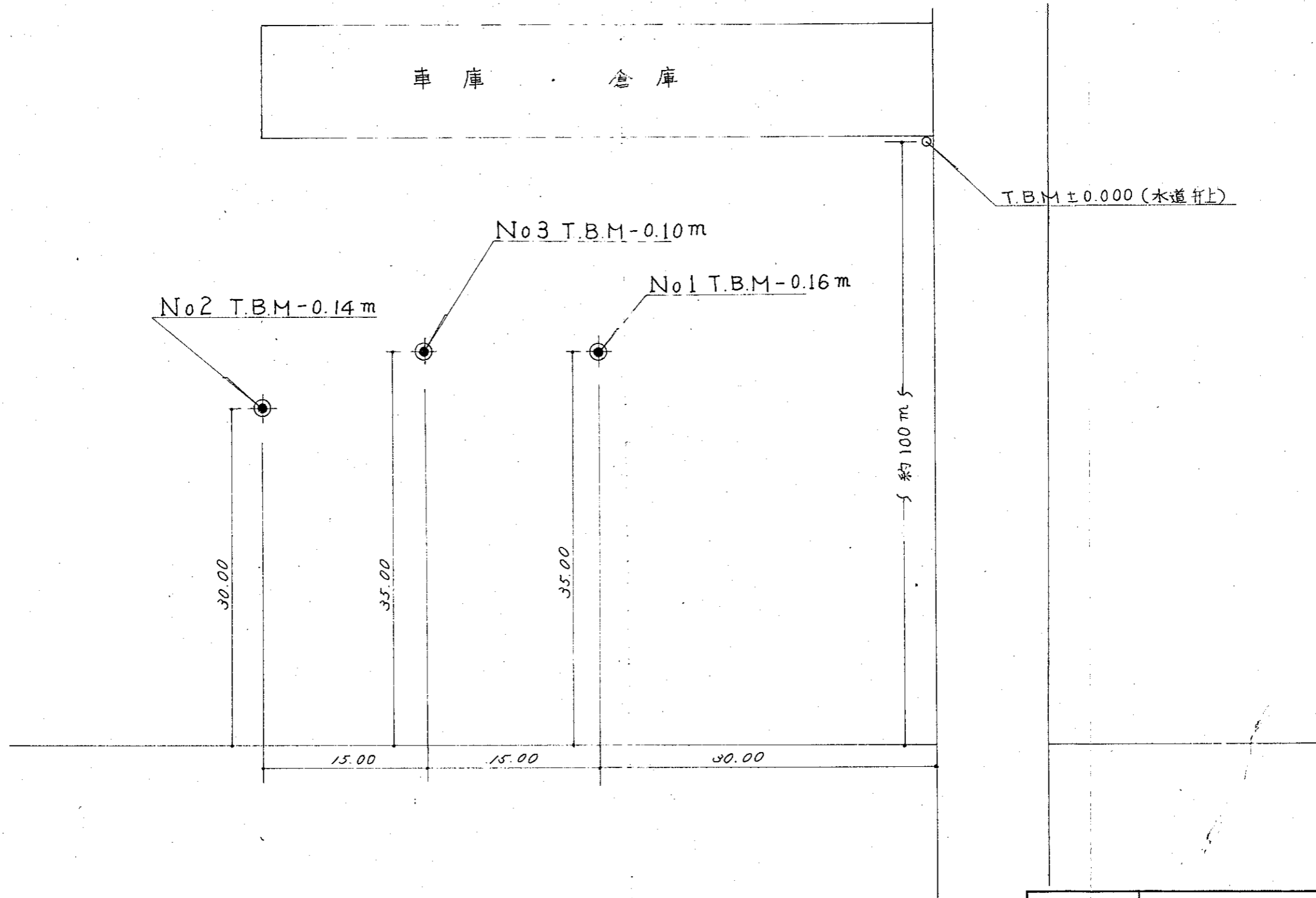
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

調査地点位置図



工事名	農業試験場敷地土質調査		
工事場所	栃木県栃木市大塚		
縮尺	略図	図面番号	
製図		検閲	

ボーリング No. /

土質柱状図

株式会社 土質基礎コンサルタンツ

調査件名 農業試験場敷地土質調査

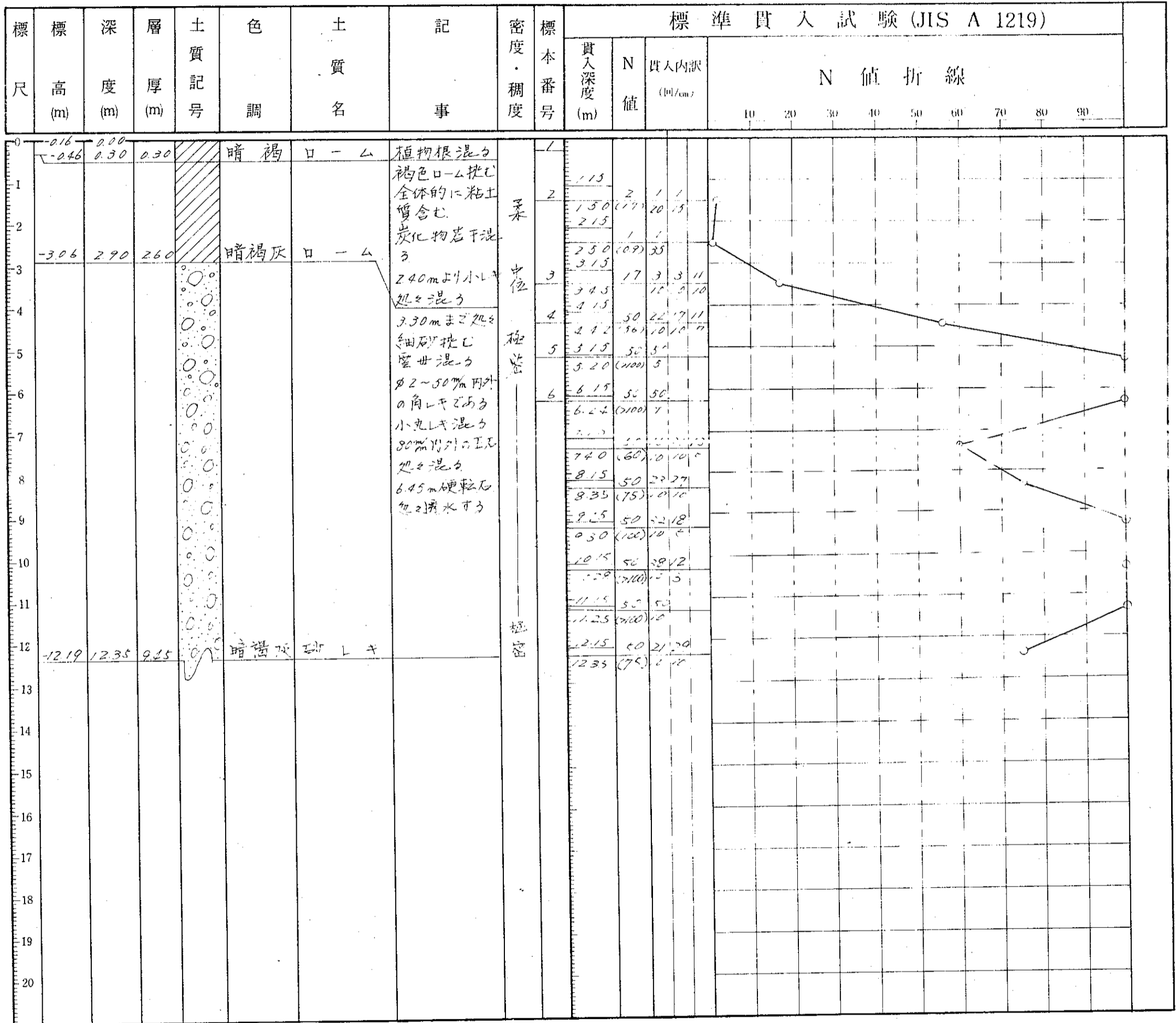
調査場所 栃木県栃木市大塚

調査期日 昭和 48年 6月 27日 ~ 6月 29日

ボーリング工法 ロタリ式 孔径 φ6 mm

孔内水位 7.0 m 標高 -1.16 m

調査担当者



土質柱状図

調査件名 農業試験場敷地土質調査
 調査場所 栃木県栃木市大塚
 調査期日 昭和 48年 6月 29日 ~ 7月 2日

ボーリング工法 ロータリー式 孔径 66 mm
 孔内水位 3.80 m 標高 -0.14 m
 調査担当者 _____

標尺	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	色 調	土 質 名	記 事	密度・稠度	標本番号	標準貫入試験 (JIS A 1219)											
										貫入深度 (m)	N 値	貫入内訳 (回/cm)		N 値折線							
												10	20	30	40	50	60	70	80	90	
0	-0.14	0.00					植物根混入			1											
1	-0.54	0.40	0.40		暗褐	ローム	褐色ローム状 炭化物混入 全体的に粘土 質含む			2	1.15	2	1	1							
2	-2.54	2.40	2.00		暗褐灰	ローム				3	1.46	4	1	1	2						
3	-3.24	3.10	0.70		暗褐灰	砂レキ	ローム混入 φ20%内外の角 レキ主体である			4	2.45	23	8	8	7						
4	-3.84	3.70	0.60		暗褐灰	細砂	レキ主体である 空母混入 小レキ混入			5	3.15	43	15	13	17						
5										6	4.45	49	16	16	17						
6							φ2~60%内外の 角レキ主体である 小丸レキ混入 空母混入			7	5.15	50	30								
7							6.00mより粗 透水性あり			8	5.15	50	30								
8							6.50~6.60m粗 土状			9	6.25 (100)	10									
9							6.60mより含水 量若干あり			10	7.15	50	25	25							
10							1.00mより 同色細砂状 又完全透水性 あり			11	7.34 (79)	10	7								
11										12	8.15	50	17	23	10						
12	-12.52	12.38	8.68		暗褐灰	砂レキ				13	8.39 (43)	10	10	4							
13										14	7.15	48	13	15	20						
14										15	7.40	50	13	25	7						
15										16	7.10	50	13	25	7						
16										17	10.14 (54)	10	10	2							
17										18	11.15	50	14	17	15						
18										19	11.40 (60)	10	15	5							
19										20	12.15	50	23	17	10						
20										21	12.38 (55)	10	10	3							

